

-----10月14日----- 2025年

※ 今週のアウトlook(10/14~10/17)

先週前半は全般的には円安が進みましたが、金曜日に大きく下落しました。
公明党の連立政権離脱報道に、トランプ大統領の中国への追加関税引き上げ報道が
追い打ちをかけたようです。

今週は連休明け、ある程度相場が荒れることが予想されます。
東京市場もそうですが、ロンドン市場、NY市場の開始時にも
注意が必要のように思います。
その後、日本の政局にある程度目途がついた場合にも、
もう一波乱ありそうな様子です。

先週ドル円は木曜日に153円台まで上昇しましたが、公明党の連立政権離脱、
トランプ大統領の中国への追加関税引き上げ報道を受けて下落し、
151円台前半でNY市場を終了しています。

今週は、連休明けの14日にはある程度相場が荒れることが予想されますが、
どのあたりで落ち着きを取り戻すのか、日本の政局の今後についての報道に
どのように反応するのか、このあたりには十分注意を払う必要がありそうです。

ドル円の予想レンジは146円から155円です。

ユーロドル先週木曜日に1.15中盤まで下落しましたが、金曜日には幾分持ち直しています。
このままさらに下落しなければ、再び1.19付近まで上昇する可能性が高まりそうです

ユーロ円は週中に178円目前まで上昇したものの、その後下落して
175円台で週末を迎えています。
政治的な報道に左右される可能性が高いため、予測困難な状況が続きそうです。

ユーロ円の予想レンジは172円から178円です。

ポンド円も205円台まで上昇した後、201円台まで下落して週末を迎えています。
こちらも予測が難しい状況がしばらく続きそうです。

ポンド円の予想レンジは195円から207円です。

日経225先物は先週末に4万5千円台まで一気に下落しました。
このまま過熱相場が収束するのか、再び上値を迫るような展開となるのか、
今週、来週が大きな分かれ目となりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。